

当院にてインプラント治療を受けられた患者さんへ

- 1、 現在、当院では“統計分析による歯科インプラントの術後長期成績に関する調査”という研究を行なっております。これは、欠損治療の際に、歯科インプラントを入れた患者さんが、術後、長期に渡って骨の変化が無いかなどを調べる研究です。以下の内容をご確認下さい。
- 2、 調査の対象となるのは当院にて、手術を受けた際に承諾書に署名され、術後10年以上経過した患者さんです。
- 3、 性別、年齢、手術日、骨や歯周組織の状態や、腫れ、出血、痛みの有無などについて、調査担当医師が対象となる患者さんの症例調査票を作製します。
- 4、 症例調査票には、住所・氏名などの患者さんの個人が特定される情報が入力されることはありません。
- 5、 本研究の成果は学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、お名前や個人を特定する情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。
- 6、 本研究について質問あるいは疑問があるときは、いつでも下記担当医、もしくは受付スタッフにご連絡下さい。
- 7、 本研究は、東京歯科大学倫理委員会の承認を受けて実施しています。

担当医 加藤 英治
医療法人社団 祐清会
 03-3714-1313

大学内研究担当者 山田 将博
東京歯科大学有床義歯補綴学講座
 03-6380-9201